



校訓：自主独往の精神

頼ることなく、  
自分の意志と努力で  
行動に責任を持ち、  
常に理想に向かって  
たくましく歩む。

NUMAZU CHUOH

# NEW SEASON

～2022年4月から始まる18歳成人に向けて～

発行日：2019.09.30(MON.)

## 【学年主任より】

日が暮れる時間がだんだんと早くなってきました。これから冬至(12月22日)までの間、日の入り時間はどんどん早くなっていきます。ところで、「燈燈無尽(とうとうむじん)」という言葉があります。「燈」は「灯の旧字体」、「無尽」は「尽きることが無い」という意味があります。ろうそく一本の灯火だとすぐに燃え尽きるものの、その灯火を人に次々と移していけば明るい光は引き継がれ、周囲を照らし続けるという意味の仏教用語です。一年生としての折り返しの時期を迎えました。学校の主役である皆さんが、日頃の努力や良い習慣を灯火として光輝かせ、周囲を明るく照らす秋を迎えてもらいたいと思っています。

後藤松太郎

## 10月のピック

- 10月2日(水)  
中間テスト範囲発表
- 10月4日(金)  
実用英語技能検定試験 実施
- 10月15日(火)  
第二回交通安全指導委員会
- 10月18日(金)  
日本漢字能力検定試験 実施  
Literas論理・言語力検定
- 10月25日(金) →申込み〆切  
中間テスト個票配布
- 10月中旬～下旬  
第2回 基礎力診断(課題)テストの受験結果返却

## 【コース基礎について】

コースが決定し、「コース基礎」が行われています。  
アドバンスコース 39名、医療・福祉コース 52名、工芸デザインコース 26名  
情報ビジネスコース 84名、生活文化コース 39名 (計)240名 (2019年9月30日現在)

## 【進路希望調査の結果】

**進学希望63.0%**、就職希望30.7%、その他6.3%

→(文系:11.5%、理系6.1%、どちらでもない29.1%、**※わからない53.3%**)

※「わからない」率が高いため、10月25日(金)に進路講話を行います。

夏休み中は、大学・短大・専門学校の各オープンキャンパスに参加したり、ボランティアや地域行事、種々の職業体験に参加した生徒が多かったです。中には警察署で職業体験をした生徒もいたようです。冬季・春季休暇も有意義な活動ができるよう、今から計画しておくといいですね。

## 【模擬投票の結果】

本校では、主権者教育の一環として、毎年「校内模擬投票」を行っています。今回のテーマは、2019年7月に行われた参院選です。生徒たちの投票結果は以下の通りです(〇数字は得票順位)。

自民党 55%、N国党 13%、れいわ 11%、公明党 11%、共産党 8%  
立民党 4%、維新 1%、社民党 1%、民主党 1%、無効票 0%

≪全校の投票率 71.1%≫ 投票者:最年少15歳～最年長18歳

(注1:各党の数字は投票数に対する得票数の割合、注2:政党の成立要件を満たす政党のみで模擬投票を行った)

## 衣替えについて

9月20日(金)から冬服の移行期間(夏服・合服・冬服)が始まり、10月15日からは冬服に完全移行となります。詳細は、教室に「制服着用についての確認事項」を掲示してありますので、確認してください。

## 基礎力診断(課題)テスト

10月中に、第2回基礎力診断(課題)テストの受験結果が返却されます。国語・数学・英語の基礎学力の定着度について、家庭でも確認をお願いします。

なお、学年順位も示されます。

## 期末テストの日程

**1年生(及び3年生)は、12月2日(月)～12月5日(木)に、第2学期期末テストを行います。**2年生は同期間中に修学旅行を実施します。

## 第2学期 中間テストについて

**10月9日(水)～10月11日(金)の日程で、第2学期中間テストが行われます。**試験範囲については10月2日(水)までに発表されます。日頃の学習に加え、予習・復習などを徹底し、満足できる結果を目指しましょう。なお、**中間テスト個票(結果)は、10月25日(金)までに配布されます。**

## 通学かばんの自由化試行期間について

9月27日(金)の集会時に伝えましたが、2020年度から「通学かばんの自由化」を検討しています。具体的には、1・2年生については現行の通学かばんを引き続き使うことが可能です。一方で、ルールの範囲内ならば現在の通学かばん以外のものを使用できるように検討しています。そこで、**かばんの使用状況や認識を把握する目的で、通学かばん自由化の試行期間を設けます。**条件や期間は、別に配布するお知らせで確認してください。

## コース研修について

12月6日(金)(1限時～6限時)にキャリア教育の一環として、『ドリームマップ』を行います。

ドリームマップとは、自分の夢を連想させるような写真やイラストなどをボードに貼り付け、文字などと組み合わせることで自分の思いや目標などの「夢」をビジュアル化するものです。

そのため、**自分の夢をより具体的に表現できるような資料を事前に用意しておく必要があります。**資料の例として、自分がなりたい職業に関する本、雑誌、写真や記事の切り抜きなどがありますが、**実施日までの間に必要な資料を10葉ほど用意してください。**